

外国人観光客の
みなさまへ

ガイドブックにない岐阜 オンリーワンの岐阜を 旅してみませんか

「岐阜のよさを海外に伝える「架け橋」になりたい」



SOY TRAVEL JAPAN
代表 深尾友美さん

屋号にある「SOY」は、両親との大切な思い出です。

岐阜市杉山町 岐阜市創業支援ルームの4階に訪日外国人専門の旅行社があります。

「岐阜の魅力在海外に伝えたい」との想いから創業に至ったSOY TRAVEL JAPAN 代表 深尾友美さんにお話を伺いました。

海外に行きたい！

生まれ育ったのは岐阜市の北部、三輪地区。

「たぬきやヌートリアが日常的に出没していました。小学生の頃までは信号が無かったですよ」と、自然豊かな故郷の懐かしい思い出に微笑みます。

そんな小学生の頃、衝撃の出来事が訪れます。それは、カナダから来た講師が、「1セントコイン」を手渡してくれた時でした。

初めてみる文字や柄が刻まれた「コイン」を手にした瞬間から、まるで魔法にかかったように、まだ見ぬ海の向こうの国々のことばかり考えるようになりました。

海外に行きたい。

大きな憧れ、大きな夢が広がり出しました。

それからは、夢に向かって一直線。英語を勉強し、外

国語大学に入学。念願だった海外留学も果たしました。そして卒業後は迷うことなく旅行会社に就職し、通算約60カ国を添乗で訪れました。

故郷岐阜の素晴らしさを再認識

「海外へ行くと、日本のことはもちろんですが、それ以上に『あなたの故郷はどこなところ?』と、聞かれる機会がすごく多く、びっくりしました」

これをきっかけに、改めて岐阜の観光名所のことを調べ、話せるようにしました。

ところが：

「海外の人が、私の話の何にいちばん興味を持ったと思いますか? 私のふるさとでは、たぬきが出没するという話や、一面の田んぼに広がる黄金色の稲穂の話なんかですよ」

それは観光雑誌やインターネットに載っているようなものではなく、もっとローカルな、自分にとっては「ありきたり」で「つまらない」と思っていたものばかり。

それを「Interesting」と称賛されたことで、幼少の思い出は、一瞬にして不思議なほどキラキラと輝きだしました。

そしてこの時、外国人の「日本」に対する興味は想像以

統工芸、地場産業などの体験もどんどん取り入れていきたいんです」

深尾さんは、通称「民間外交官」と呼ばれる通訳案内士の資格を持っています。

その土地の文化や伝統、生活習慣などを、外国語を使って紹介する役割を担い、国や宗教による嗜好の違いや風土や国民性も把握しています。

「異国の地でのアクシデント、不安だった思いは山ほどあり、それらの全てが今、大きな財産です」

海外に憧れ、学び、そしてそれが仕事になり、ついに創業に。

「最近、なんだかイキイキしているねって、いろんな人に言われます」

今、お客様の声と笑顔をダイレクトに実感できることが何よりの幸せなんです。

数ある岐阜のお気に入りスポットのいちばんは、「清流・長良川」にまつわる風景。

「橋の上から目に映るすべての『彩』が大好きなんです」さらさらと輝く川面、青々とした金華山とその頂にそびえ立つ岐阜城。それらが朝と昼、夕方、夜と時間帯や天候、季節によってさまざまな彩を纏い、映し出されます。

そんな岐阜の人たちが愛する「心の原風景」、オンリーワンの魅力を、世界中の人に伝えていきたい。

「夢は、世界と岐阜を繋ぐ架け橋に」
深尾さんの新たな旅は、まだまだ始まったばかりです。

上に幅広く、そして深いことに気づいたのです。

岐阜ならではの、岐阜のよさを ツアーに託して伝えたい

帰国後、多方面から海外に携わることに経験を積み、経営も学び、満を持して「着地型観光」をメインとした旅行社を立ち上げることにしました。

着地型観光とは、旅行者を受け入れる地域で企画・運営する観光で、オフショナルツアーのようなものです。

現在日本を訪れる外国人観光客は、本物志向や旅先でしか味わえないものに魅力を感じ、体験・交流・学習を目的としたツアーを求める方が多くなっています。

「魅力あるツアーを企画するためには、そこに住む人しか知らないことをその地域の人プロデュースし、他地域の人には発想できないツアーを作り上げることで」

そんな想いのなか、企画した一例が「岐阜の地元の食の味を紹介するツアー」。

「駅前の玉宮界限で、岐阜の食材を扱う店を『はしこ』するツアーを企画しました。意外にもどて、蕎麦、朴葉味噌が外国人の方々に人気でした」

ツアーの大きな魅力は、味覚以外にもう一つありました。それは「地元の人と触れ合える」こと。

方言が飛び交いごった返す居酒屋で、隣り合わせた見知らぬ人と「さあ、一杯」。そんな日本ならではの文化を身近に感じられる、まさに着地型のツアーとなりました。

「岐阜の人はあったかいんです。初めはテレビ屋なんですけど、時間が経つと饒舌になり親切に世話をやいてくれます。そんな文化を伝えるために、地域の祭りや伝